

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

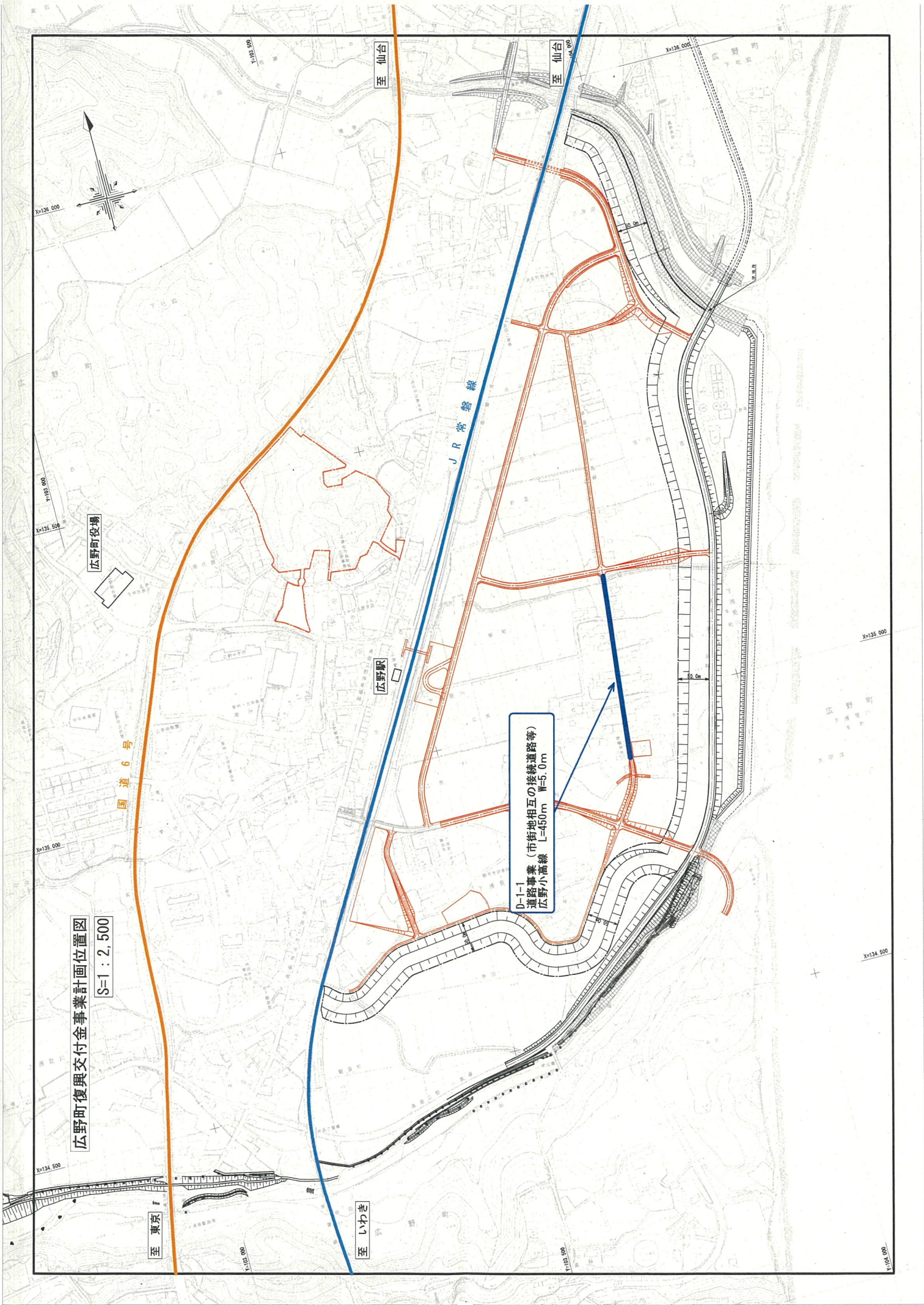
事業番号	D-1-1	
事業名	道路事業（市街地相互の接続道路等）	
事業費	総額 211,385 千円（国費 163,823 千円） （内訳：工事費 141,063 千円、測量設計費 17,637 千円、用地費 13,993 千円、補償費 38,692 千円）	
事業期間	平成 24 年度～平成 30 年度	
事業目的	津波被災地での現位置再生にあたっては、より安全な J R 常磐線以西への避難誘導が不可欠である。 しかしながら、下浅見川・下北迫の両地区を通る本道は、幅員が 3～4 m 程度で普通車輛のすれ違いが困難であることから、緊急時の避難路としての利用を想定して、普通車輛のすれ違いが可能な最小幅員 5 m を確保した道路整備を行うものである。 事業地区 双葉郡広野町下浅見川・下北迫【広野小高線（現道）】	
事業結果	（整備前）	（整備後）
道路改築		
工事延長	L=450m	L=450m
幅員	W=3～4m	W=5m
事業の実績に関する評価	① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 本路線は市街地と接続する生活道路であるとともに、避難路として重要な役割を担う道路であり、本工事により交通安全性の向上、地域住民の利便性の向上、さらには災害時における緊急車両通行の確保など、地域住民の不安解消に繋がったと考えられる。 ② コストに関する調査・分析・評価 現道を積極的に活用するとともに、沿線の家屋、用地、用排水路等の影響を可能な限り避ける計画としたことによりコスト縮減が図られた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価	
当初計画		
平成 24 年度	物件調査、測量設計	
平成 24 年度～25 年度	用地補償	
平成 25 年度～26 年度	改築工事	
実績		
平成 24 年度～25 年度	物件調査、測量設計	
平成 25 年度～27 年度	用地買収	
平成 25 年度～29 年度	物件移転補償	
平成 26 年度～30 年度	改築工事	
当初計画は 1 日でも早い復旧・復興を目指したため 3 年で計画したが、被災地 3 県にまたがる深刻な人手不足により、これに対する作業員体制の増強が図れなかったことに加え、本道路と接続する他の道路整備状況に合わせた工事調整も必要であったため、事業期間を 4 年間延伸した。		

事業担当部局

広野町復興企画課 電話番号：0240-27-1251

広野町復興交付金事業計画位置図

S=1 : 2,500



工事施工前



平成 27年 1月 15日	測点	No.31~No.35
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ●道路改良 ◎道路土工・掘削工 1828.5m³・盛土工 46.1m³・残土処理工 1768.4m³ ◎地盤改良工・置換工 1062.5m³ ◎法面工・植生工 1.0式 ◎擁壁工・作業土工 1.0式・1号~4号水路天端嵩上 30.4m・重力式擁壁 48.0m ◎排水構造物工・作業土工 1.0式・側溝工 フレキヤストU型側溝 523.9m・2~4号横断側溝 各1.0式 ◎管渠工・4号管渠 4.9m ◎集水構・マンホール工・1種~4種集水構 7.0箇所・マンホール嵩上 6.0箇所・汚水構施設 6.0箇所・簡易ゲート設置 1.0箇所 ◎舗装工 ◎アスファルト舗装工・下層路盤 1802.7m²・上層路盤 1769.2m²・表層 1841.5m² ◎防護柵工・ガードレール 130.0m・視線誘導標 4.0箇所 ◎区画線工 673.4m ◎出入口工・18~20号、22~24号、その他出入口 各1.0式・水道管切回し 1.0式 ◎構造物撤去工・構造物取壊し工 1.0式・防護柵撤去工 1.0式 		

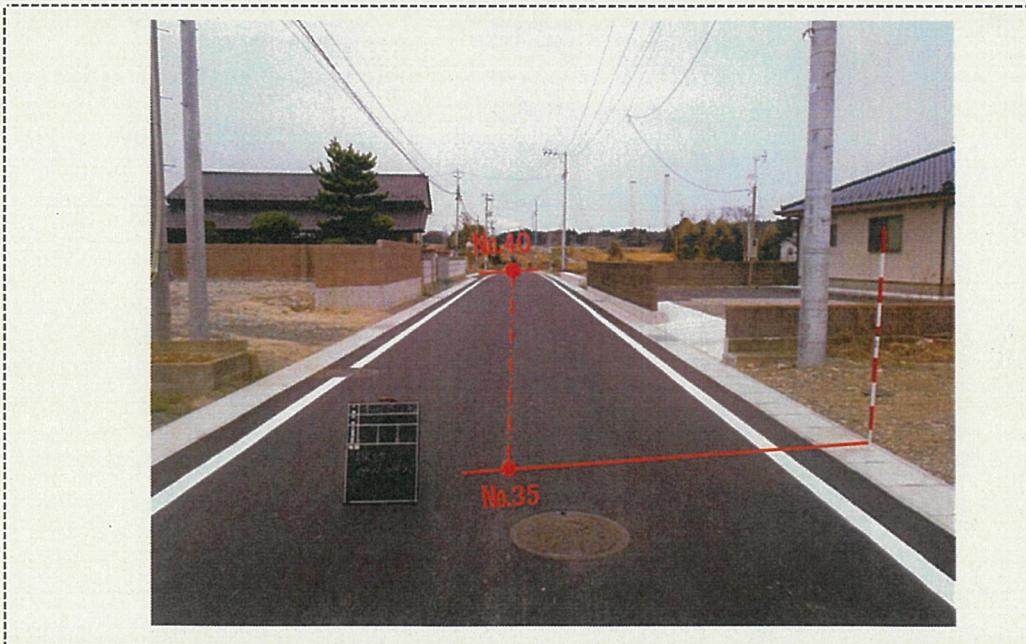


平成 27年 1月 15日	測点	No.35~No.40
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ●道路改良 ◎道路土工・掘削工 1828.5m³・盛土工 46.1m³・残土処理工 1768.4m³ ◎地盤改良工・置換工 1062.5m³ ◎法面工・植生工 1.0式 ◎擁壁工・作業土工 1.0式・1号~4号水路天端嵩上 30.4m・重力式擁壁 48.0m ◎排水構造物工・作業土工 1.0式・側溝工 フレキヤストU型側溝 523.9m・2~4号横断側溝 各1.0式 ◎管渠工・4号管渠 4.9m ◎集水構・マンホール工・1種~4種集水構 7.0箇所・マンホール嵩上 6.0箇所・汚水構施設 6.0箇所・簡易ゲート設置 1.0箇所 ◎舗装工 ◎アスファルト舗装工・下層路盤 1802.7m²・上層路盤 1769.2m²・表層 1841.5m² ◎防護柵工・ガードレール 130.0m・視線誘導標 4.0箇所 ◎区画線工 673.4m ◎出入口工・18~20号、22~24号、その他出入口 各1.0式・水道管切回し 1.0式 ◎構造物撤去工・構造物取壊し工 1.0式・防護柵撤去工 1.0式 		

竣 功



平成 28 年 3 月 28 日	測点	No.31~No.35
工事概要 ●道路改良 ◎道路土工・掘削工 1828.5m ³ ・盛土工 46.1m ³ ・残土処理工 1768.4m ³ ◎地盤改良工・置換工 1062.5m ³ ◎法面工・植生工 1.0式 ◎擁壁工・作業土工 1.0式・1号~4号水路天端嵩上 30.4m・重力式擁壁 48.0m ◎排水構造物工・作業土工 1.0式・側溝工 フレキヤストU型側溝 523.9m・2~4号横断側溝 各1.0式 ◎管渠工・4号管渠 4.9m ◎集水樹・マンホール工・1種~4種集水樹 7.0箇所・マンホール嵩上 6.0箇所・汚水樹施設 6.0箇所・簡易ゲート設置 1.0箇所 ◎舗装工 ◎アスファルト舗装工・下層路盤 1802.7m ² ・上層路盤 1769.2m ² ・表層 1841.5m ² ◎防護柵工・ガードレール 130.0m・視線誘導標 4.0箇所 ◎区画線工 673.4m ◎出入口工・18~20号、22~24号、その他出入口 各1.0式・水道管切回し 1.0式 ◎構造物撤去工・構造物取壊し工 1.0式・防護柵撤去工 1.0式		

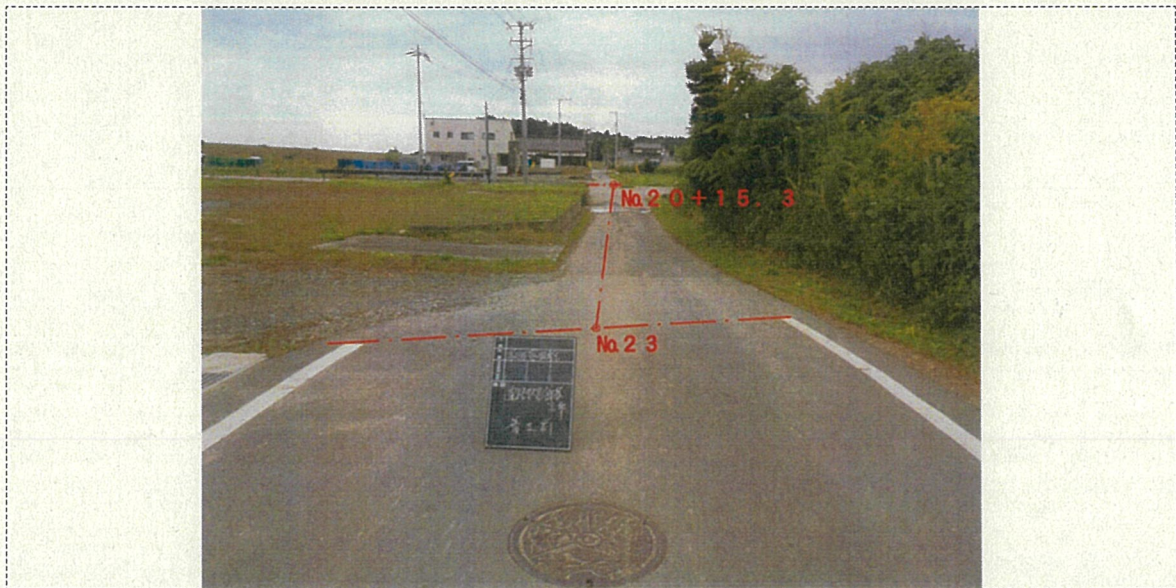


平成 28 年 3 月 28 日	測点	No.35~No.40
工事概要 ●道路改良 ◎道路土工・掘削工 1828.5m ³ ・盛土工 46.1m ³ ・残土処理工 1768.4m ³ ◎地盤改良工・置換工 1062.5m ³ ◎法面工・植生工 1.0式 ◎擁壁工・作業土工 1.0式・1号~4号水路天端嵩上 30.4m・重力式擁壁 48.0m ◎排水構造物工・作業土工 1.0式・側溝工 フレキヤストU型側溝 523.9m・2~4号横断側溝 各1.0式 ◎管渠工・4号管渠 4.9m ◎集水樹・マンホール工・1種~4種集水樹 7.0箇所・マンホール嵩上 6.0箇所・汚水樹施設 6.0箇所・簡易ゲート設置 1.0箇所 ◎舗装工 ◎アスファルト舗装工・下層路盤 1802.7m ² ・上層路盤 1769.2m ² ・表層 1841.5m ² ◎防護柵工・ガードレール 130.0m・視線誘導標 4.0箇所 ◎区画線工 673.4m ◎出入口工・18~20号、22~24号、その他出入口 各1.0式・水道管切回し 1.0式 ◎構造物撤去工・構造物取壊し工 1.0式・防護柵撤去工 1.0式		

工 事 施 工 前



平成29年9月29日	測点 No.20~No.23
工事概要	◎道路改良 ○道路土工1.0式 ○地盤改良工1.0式 ○法面工1.0式 ○擁壁工1.0式 ○護岸復旧工1.0式 ○カルバート工1.0式 ○排水構造物工・側溝工1.0式・集水樹工1.0式・管渠工1.0式 ○舗装工・757材舗装工(本線)1.0式・アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ○取付舗装工1.0式 ○防護柵工1.0式 ○道路付属施設工1.0式 ○区画線工1.0式 ○構造物撤去工1.0式 ○仮設工1.0式

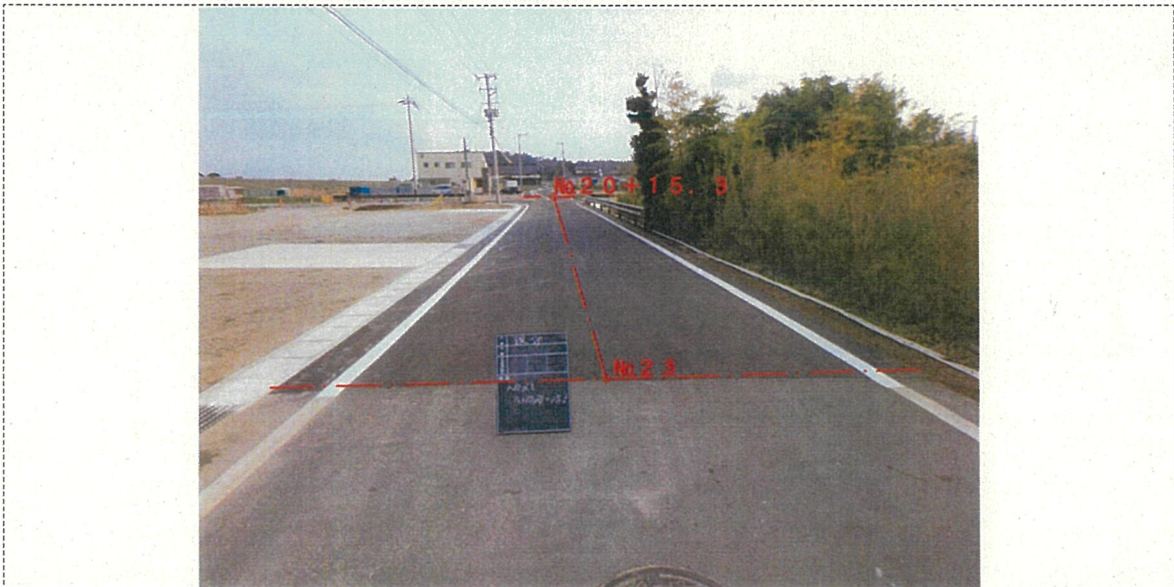


平成29年9月29日	測点 No.23~No.20+15.3
工事概要	◎道路改良 ○道路土工1.0式 ○地盤改良工1.0式 ○法面工1.0式 ○擁壁工1.0式 ○護岸復旧工1.0式 ○カルバート工1.0式 ○排水構造物工・側溝工1.0式・集水樹工1.0式・管渠工1.0式 ○舗装工・757材舗装工(本線)1.0式・アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ○取付舗装工1.0式 ○防護柵工1.0式 ○道路付属施設工1.0式 ○区画線工1.0式 ○構造物撤去工1.0式 ○仮設工1.0式

竣 工 写 真



平成30年3月28日	測点 No.20~No.23
工事概要	◎道路改良 ○道路土工1.0式 ○地盤改良工1.0式 ○法面工1.0式 ○擁壁工1.0式 ○護岸復旧工1.0式 ○カルバート工1.0式 ○排水構造物工・側溝工1.0式・集水樹工1.0式・管渠工1.0式 ○舗装工・7ｽ7ﾌ外舗装工(本線)1.0式・アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ○取付舗装工1.0式 ○防護柵工1.0式 ○道路付属施設工1.0式 ○区画線工1.0式 ○構造物撤去工1.0式 ○仮設工1.0式



平成30年3月28日	測点 No.23~No.20+15.3
工事概要	◎道路改良 ○道路土工1.0式 ○地盤改良工1.0式 ○法面工1.0式 ○擁壁工1.0式 ○護岸復旧工1.0式 ○カルバート工1.0式 ○排水構造物工・側溝工1.0式・集水樹工1.0式・管渠工1.0式 ○舗装工・7ｽ7ﾌ外舗装工(本線)1.0式・アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ○取付舗装工1.0式 ○防護柵工1.0式 ○道路付属施設工1.0式 ○区画線工1.0式 ○構造物撤去工1.0式 ○仮設工1.0式

工 事 施 工 前



平成29年9月29日	測点 ボックスカルバート
工事概要	◎道路改良 ○道路土工1.0式 ○地盤改良工1.0式 ○法面工1.0式 ○擁壁工1.0式 ○護岸復旧工1.0式 ○カルバート工1.0式 ○排水構造物工・側溝工1.0式・集水樹工1.0式・管渠工1.0式 ○舗装工・アスファルト舗装工(本線)1.0式・アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ○取付舗装工1.0式 ○防護柵工1.0式 ○道路付属施設工1.0式 ○区画線工1.0式 ○構造物撤去工1.0式 ○仮設工1.0式

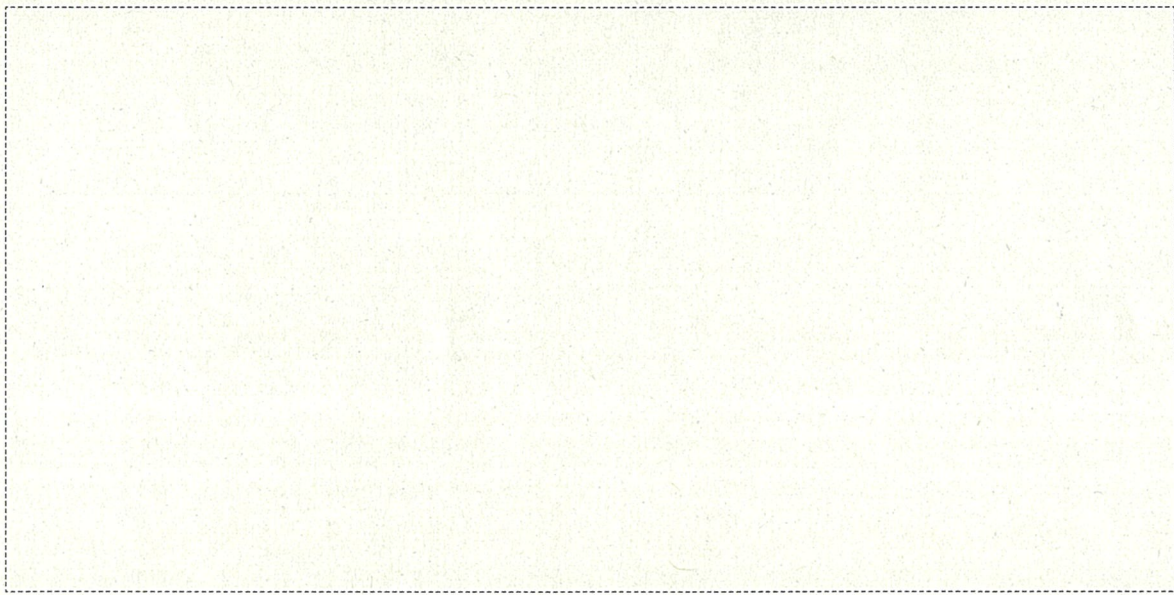


	測点
工事概要	

竣 工 写 真

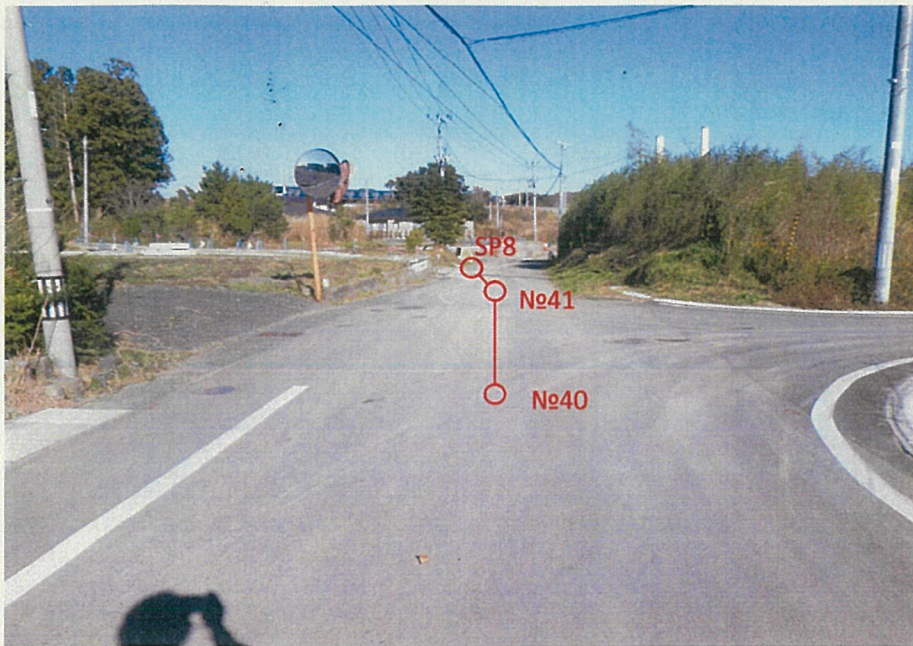


平成30年3月28日	測点 ボックスカルバート
<p>工事概要</p>	<p>◎道路改良 ◎道路土工1.0式 ◎地盤改良工1.0式 ◎法面工1.0式 ◎擁壁工1.0式 ◎護岸復旧工1.0式 ◎カルバート工1.0式 ◎排水構造物工 ◎側溝工1.0式 ◎集水枳工1.0式 ◎管渠工1.0式 ◎舗装工・アスファルト舗装工(本線)1.0式 ◎アスファルト舗装工(交差点部)1.0式 ◎取付舗装工1.0式 ◎防護柵工1.0式 ◎道路付属施設工1.0式 ◎区画線工1.0式 ◎構造物撤去工1.0式 ◎仮設工1.0式</p>



	測点
工事概要	

工事施工前

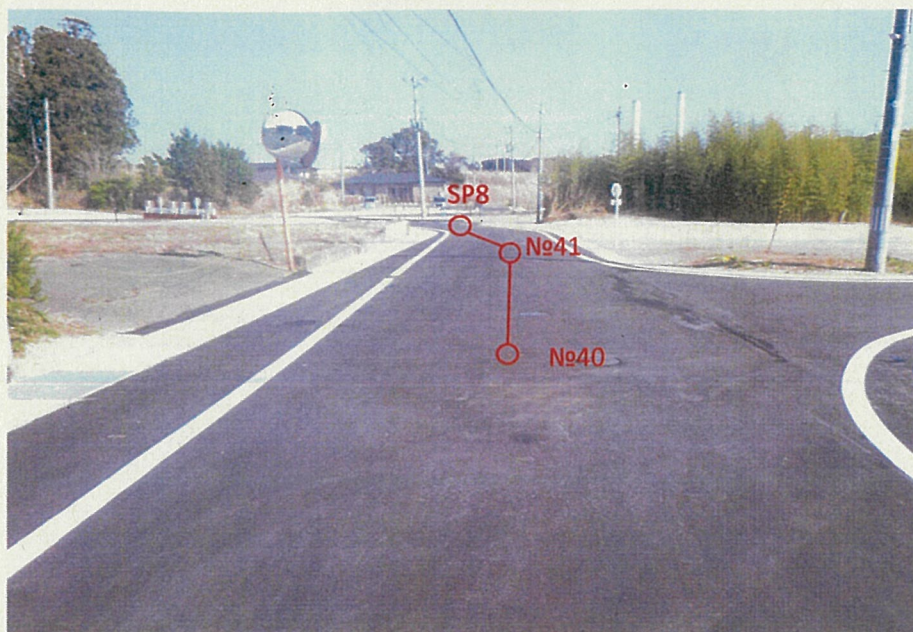


平成 30 年 7 月 2 日	測点	No.40～SP8
工事概要 ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m ³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m ² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式		

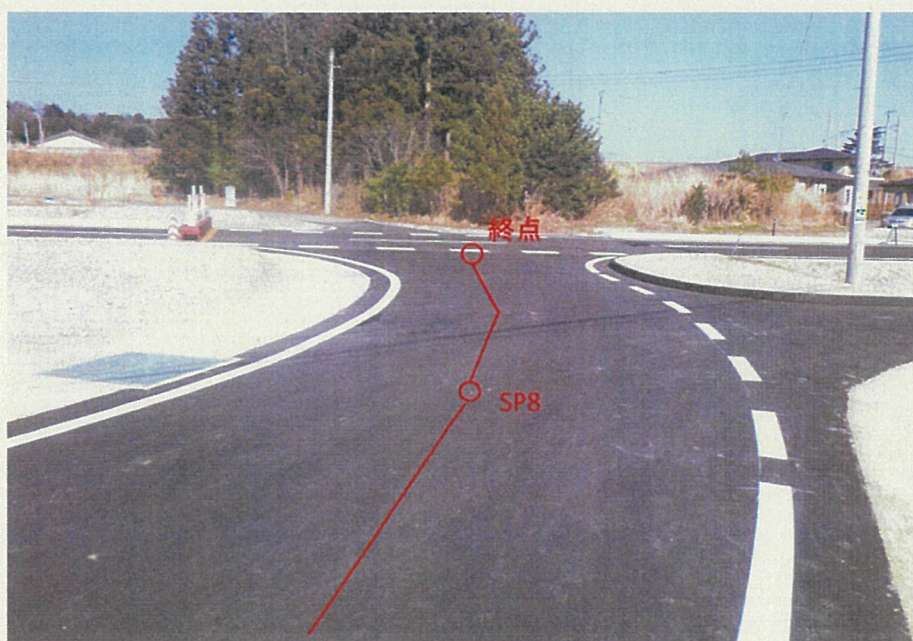


平成 30 年 7 月 2 日	測点	SP8～終点
工事概要 ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m ³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m ² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式		

竣工写真



平成 31 年 3 月 29 日	測点	No.40～SP8
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式 		

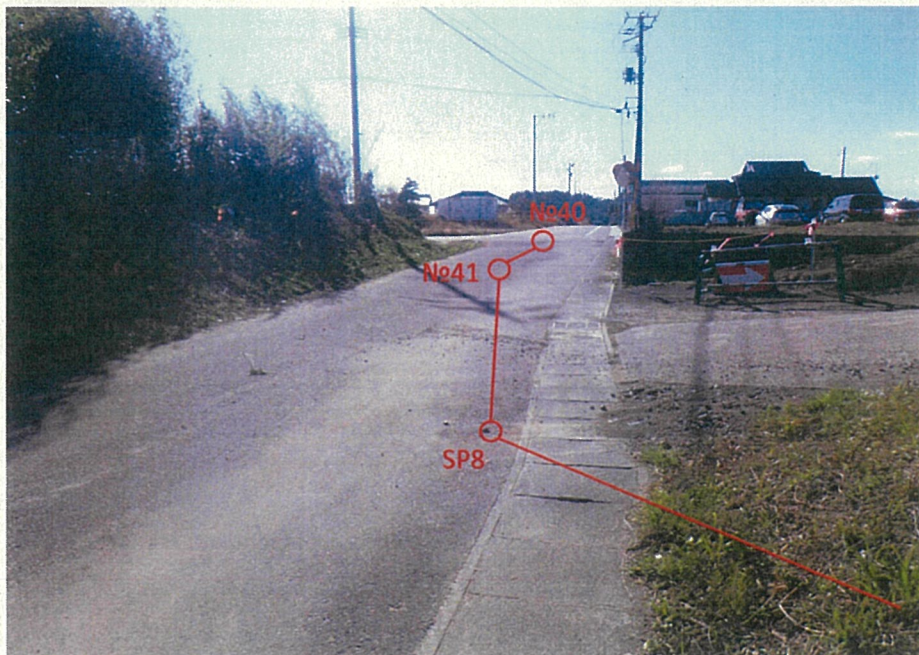


平成 31 年 3 月 29 日	測点	SP8～終点
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式 		

工事施工前

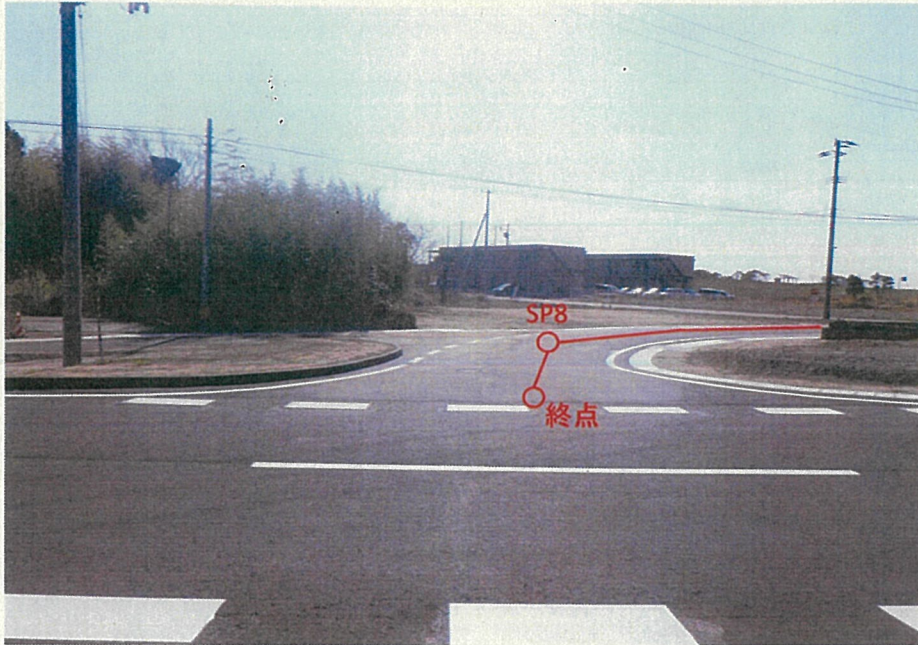


平成 30 年 7 月 2 日	測点	終点～SP8
工事概要 ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m ³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m ² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式		

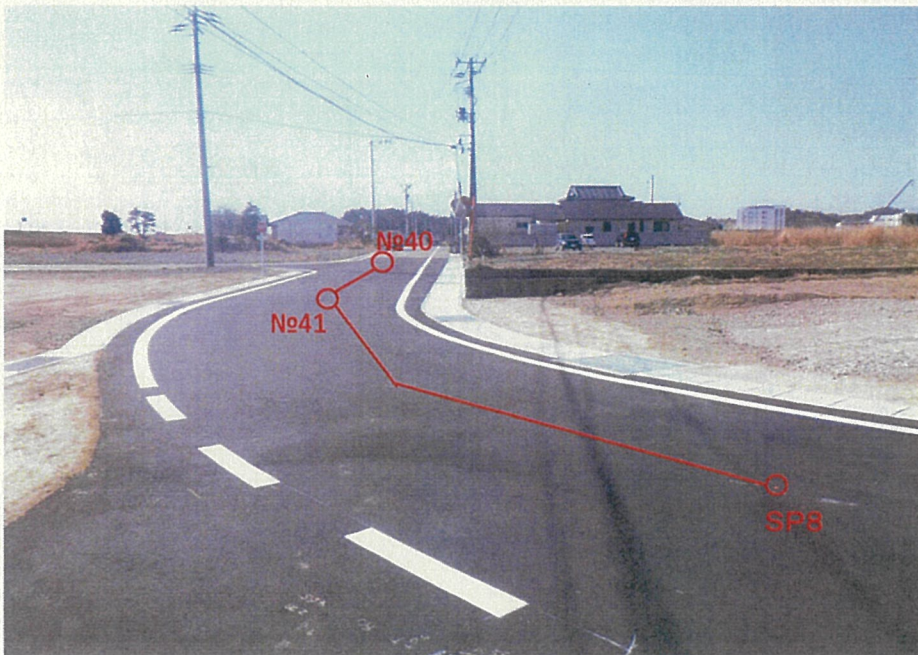


平成 30 年 7 月 2 日	測点	SP8～No.40
工事概要 ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m ³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m ² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式		

竣工写真



平成 31 年 3 月 29 日	測点	終点～SP8
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式 		



平成 31 年 3 月 29 日	測点	SP8～No.40
工事概要 <ul style="list-style-type: none"> ・道路土工1.0式 ・地盤改良工 置換工182.1m³ ・排水構造物工1.0式 ・舗装工 アスファルト舗装工本線288.5m² ・取付舗装工1.0式 ・構造物取壊工1.0式 		